

2. 事業の概要と成果	
(1) 上位目標の達成度	ハザン省、クアンビン省、クアンガイ省に暮らす少数民族の子どもが、整備された教育環境で児童参加型の初等教育を受けられるようになる。 当事業（第2期）では、3校7教室の建設、3校の衛生・給水設備の設置、基幹校22校に対する図書支給などを通じた教室環境の整備を実施した。また、トレーニングを通して教師間の学びあいの習慣を醸成し、児童参加型授業の実践を促進した。これらの取り組みにより、学習環境の改善および教師の能力強化につながり、少数民族の児童のベトナム語力、学習意欲や積極性の向上が確認された。
(2) 事業内容	1. 子どもにやさしい教育環境の整備 1.1 教室建設および教室備品の支給 今期は、劣悪な環境下にある小学校3校で7教室を建設した（ハザン省シンマン郡ドアンケット村、クアンガイ省バトゥ郡ヌオックラン村、クアンビン省ミンホア郡ゾ村）。各校は2015年5月に建設を開始し、9月に校舎が完成。各教室には、黒板、机や椅子、キャビネット等を支給した。また、日本政府による支援を示すプレートも設置した。ドアンケット小学校では、石垣・門を追加で設置し、校庭舗装も行った（2015年7月変更申請書承認）。ゾ小学校では、旧校舎用の机・椅子も支給し、校庭舗装も行った（2015年11月変更申請書承認）。ヌオックラン小学校では、安全性への配慮から旧校舎とは別の場所に新校舎を建設し、フェンス・門を追加で設置し、校庭舗装も行った（2015年12月変更申請書承認）。 1.2 衛生・給水設備の設置 1.1の対象校3校すべてに、男女別トイレと給水設備を設置した。ドアンケット小学校およびゾ小学校には、追加の給水タンクも設置した（2015年7月、6月変更申請書承認）。また、教師・児童に設備の使い方を指導した。 1.3 図書の支給 第1期に引き続き、対象地域にあるすべての本校を対象に、児童用図書を支給した。支給図書は、少数民族の歴史や民話を伝える本を含めるなど、民族の文化に配慮した。 2. 教師対象トレーニング（参考資料1. 教師トレーニングリスト） 2.1 プロジェクト振り返り・計画ワークショップ 2015年1月に、プロジェクト振り返り・計画ワークショップを3日間行った。参加者は、対象3省の教師や教育訓練局職員を中心とする42人。当初予定を1日延長してバクザン省を訪問し、教師間の学びあいを先行して実施している小学校の取り組みを学んだ（2015年2月変更報告書提出）。ワークショップでは、モニタリング・評価についても学んだ。 2.2 カリキュラム改善策検討ワークショップ

クアンビン省では2015年5月、クアンガイ省では10月、ハザン省では11月に、カリキュラム調整のためのワークショップを各3日間行った。参加者は、1・2年生の担当教師を中心に、3省で延べ129人。その学びを踏まえて、参加教師はそれぞれの学校で、少数民族児童の理解度にあわせて授業内容を調整した。

2.3 教師間の学びあいトレーニング

2015年3月～4月に日本人教育専門家を派遣し、ハザン省でトレーニングを4日間行った。参加者は52人。4月には日本人教育専門家とともにフートー省を訪問し、教師間の学びあいを先行して実施している小学校の取り組みを学んだ。当初訪問先はバクザン省を予定していたが、学校側の都合がつかず、フートー省に変更した(2015年4月変更報告書提出)。参加者は26人。9月にも日本人教育専門家を派遣し、クアンビン省でトレーニングを4日間行った。参加者は57人。

また、4月～11月には現地教育専門家を3省の対象校に派遣し、現場の教師の直接指導を行った。派遣先は当初クアンガイ省とハザン省のみを予定していたが、クアンビン省でも同様の支援が必要と判断し、追加した(2015年2月変更報告書提出)。各校では公開授業を毎月行い、教師間の学びあいを促進するとともに、授業内容の改善に取り組んだ。

これに並行して、コアチームメンバーは、自身の所属校以外の学校でも公開授業に定期的に参加し、直接指導を行った。なお、クアンビン省では、当初の予定にはなかった児童参加型授業のトレーニングを8月に3日間実施した(2015年7月変更申請書承認)。参加者は、1・2年生の担当教師を中心とする58人。

2.4 プロジェクト成果確認ワークショップ

当事業の学びを共有し、事業終了後の活動継続や他地域への展開に活かすことを目的に、2015年12月にプロジェクト成果確認ワークショップを対象3省およびハノイで1回ずつ開催した。これらのワークショップでは、9月～10月に外部教育専門家が行ったプロジェクト成果確認調査の結果報告も行った。ハノイでは、当初の予定になかった日本人専門家の佐藤雅彰氏と齊藤英介氏による発表も行った(2015年4月変更報告書提出)。また、ワークショップの参加対象者を当初予定していた対象3省に加えて、ライチャウ省、ハザン省メオバック郡・イエンミン郡、クアンチー省、コントウム省、ザーライ省の教育訓練局職員およびハノイの国際機関・他国際NGO職員およびローカルNGO職員にも拡大した(2015年12月変更申請書承認)。参加者は、3省で延べ175人、ハノイでは89人となった。

3. 地域での教育活動の推進

	3.1 ベトナム語指導のための教員アシスタント配置 ハザン省において、少数民族の子どもたちのベトナム語習得をサポートするための教員アシスタントを7人配置した。当初は6人の予定だったが、言語の問題が大きい教室が7教室あったため、1人追加した(2015年2月変更報告書提出)。日々の授業で、ベトナム語の難しい用語を少数民族の言語で解説するなど、児童の授業理解を促進した。 3.2 地域の読み聞かせ会の開催 対象3省において、2015年6月～8月に地域の読み聞かせ会を開始し、延べ3,133人の児童が参加。地域の保護者や教師が中心となり、1.3で支給した図書を活用しながら、夏休み期間も継続してベトナム語を学ぶ機会を提供した。
(3) 達成された成果	直接裨益者数：7,476人(対象15コミューンの就学児童、教師、教育訓練局職員) 間接裨益者数：64,519人(対象15コミューンの全人口) 1) 子どもにやさしい教育環境の整備 ● 安全な教室で授業を受ける児童の数： 事業開始時112人→ 173人(91%達成、児童数の減少のため) ● 二部制ではなく、全日授業を受ける児童の数： 事業開始時105人→ 173人(91%達成、児童数の減少のため) ● 適切な衛生設備を使い、正しい衛生習慣を実践する児童の数： 事業開始時0人→ 131人(69%達成、児童数の減少および学校建設場所の変更のため) ● 追加図書を活用する児童の数： 事業開始時0人→ 6,820人(96%達成、児童数の減少のため) 2) 教師対象トレーニング ● 少数民族の児童向けにカリキュラムを調整した教師数： 628人(102%達成) ● 少数民族の児童向けの授業案を紹介する資料の発行数： 基幹校22校で年間2回ずつ資料を発行(200%達成) ● 学びあい公開授業の実施回数： 基幹校22校で平均年9回実施(129%達成) ● 学びあいを理解し、各コミューンで継続参加する教師の数： 628人(102%達成) 3) 地域での教育活動の推進 ● 教員アシスタントのサポートを受けた児童の数： ハザン省の7教室に通う児童140人(117%達成) ● 地域の読み聞かせ会に参加した児童の数： 3,133人(174%達成)

(4) 持続発展性	日本の知見を活かした「教師間の学びあい」は、教育訓練省の指示で、2014年度よりベトナム全国の小学校で導入された。当事業では、教師や教育訓練局職員からなるコアチームを選出し、指導者としての育成を行った。コアチームメンバーは、当事業の対象地域外へも講師として派遣されている。また、当事業で作成した「第2言語としてのベトナム語指導」の教師用ガイドラインは、他の少数民族地域で活用されるようになっている。プロジェクト成果確認ワークショップには教育訓練省や他地域の教育訓練局職員も参加し、当事業の成果や学びを共有した。また、事業終了後も効果が継続して維持されるよう、当事業は次の2点に留意して事業を実施した。 1. 現地行政と住民参加による現地オーナーシップの向上 教室および衛生・給水設備の建設においては、地域の人民委員会と住民は、労働力の提供など建設準備段階から大きな役割を担った。完成後の維持管理責任を担う意識の定着を図るため、地域住民や教師による建設管理委員会を立ち上げ、工事の進捗管理や施設の維持管理方法に関するトレーニングを行った。当事業で支援した設備の維持管理責任は各コミュニの人民委員会および学校が担うため、維持管理責任を明記した引き渡し証にて署名を取り交わした。また、図書については、第1期に行った図書管理方法に関する教師トレーニングに基づく実施状況を確認し、各校における管理体制を整備した。 2. 現地教育行政や教師、地域住民の能力強化 当事業では、当団体スタッフ自らが各校教師に研修を実施するのではなく、各省の教師代表や教育訓練局職員からなるコアチームが中心となり、トレーニングで習得したスキルや知識を各地域の教師に広めた。当団体はコアチームの能力向上と、コアチームによる各校への指導の支援にあたることで、継続的な教師間の学びあいへとつなげた。各校では、教師トレーニング後に教材を作成し、授業案など紹介する資料を制作するなど、トレーニングでの学びを持続していくよう取り組んでいる。地域住民は事業を通じて継続的に地域の教育活動に参加することで、教育への意識喚起がなされ、将来にわたり教育活動へ参加することが期待される。
-----------	--